

# 栃木市における森林環境譲与税の活用について

## ■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和4年度	令和5年度	計	令和5年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	40,406,560	28,883,283	69,289,843	58%	森林経営管理制度による森林整備及び市内公共建築物等への木材利用
譲与額（円）	88,605,000	30,398,000	119,003,000		

## ■令和5年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	森林経営管理制度	8,243,897	8,243,897	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営管理権集積計画作成1件(西方町真名子：22.49ha)</li> <li>・経営管理制度による森林整備(間伐)1件(星野町：4.35ha)</li> <li>・森林作業道整備工事2件(尻内町、柏倉町)</li> </ul>
森林整備	ナラ枯れ被害緊急対策	28,037,480	12,300,480	ナラ枯れ被害の防除対策を支援することにより、その被害拡大を防止し、森林の持つ公益的機能を持続的に発揮させる(くん蒸処理174本、伐倒駆除補助金53本。)
普及啓発	森を育む人づくり交付金	523,880	523,880	森林での体験活動や木工イベント等、森林の大切さを広める活動を支援する。R5実績：3団体
普及啓発	木とのふれあい体験	102,098	102,098	主に市内の小学生児童を対象とし、森林の有する多目的機能について理解と関心を高めることを目的に木工教室や体験教室(ホタル幼虫放流、なめこ駒打ち)を実施した。
人材育成	林業担い手育成交付金	96,000	96,000	市内の高校生が受講する、林業に従事するために必要な知識、技術及び資格を取得する研修の費用を助成する。R5実績：20人 助成額4,800円/人
木材利用	公共施設木質化	7,616,928	7,616,928	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県産材を利用した木製キュービクルカバーを5基設置した。</li> <li>・小学校3校、中学校2校に木製学習机椅子セットを121台設置した。</li> </ul>
基金積立		1,514,717	1,514,717	栃木市森林環境譲与税基金に積立
合計		46,135,000	30,398,000	



木工教室



伐倒くん蒸処理したナラ枯れ被害木

## ■ R7年3月スタート！「林業者育成支援補助金」について

本市の林業の担い手となる人材の育成及び確保を図ることを目的に、市内の林業者の方に補助金を交付する制度です。財源は森林環境譲与税を活用します。

### 【対象事業区分】

- ①研修及び資格取得支援事業・・・林業に関する研修、講習等の受講料及び教材費並びに資格試験の受講料
- ②労働安全装備品等購入支援事業・・・林業に関する労働安全装備品及び労働安全機械器具の購入に要する経費

【補助金額】対象事業区分ごとに、対象経費の2分の1（それぞれ上限20万円）

※詳しくは農林整備課（電話0282-21-2388）まで